

行き詰まる時

今日出てくる二人の弟子はイエス様を失い人生の行き詰まりの中にありました。しかしイエス様が復活したというニュースを聞きますが二人は信じられず議論しながら歩いていました。そこにイエス様が現れます。けれども二人は目がさえずられていてイエス様だと分かりません。イエス様は目の前のことばかりを信じる弟子たちのためにあえて姿ではなく、みことばでもって語れました。見えるものを信じる信仰ではなく、見えないものを信じる信仰、みことばを聞いて信じる信仰に彼らを導こうとされました。

目が開かれて

聖書は一貫して人間の理性では神様に到達することはできない深い溝があると言います。神様からの語りかけ、聖霊なる神様からの働きがなければ聖書を本当の意味で信じることができません。信仰は自分から作り出すものではなくて神様から与えられるものです。だからといって信仰が与えられるまで何もしないというのも違います。二人の弟子のようにイエス様を迎え入れることが大切です。イエス様は、イエス様の語り掛けに私たちが応答することを待っておられます。

復活のイエスに出会う

キリスト教の喜びはイエス様が与えてくださる聖書の知識とともに目には見えなけれども確かによみがえったイエス様が私たちと出会ってくださり、ともにいてくださり、今も生きて働いておられるところにあります。私たちの生活の中に私たちの落胆と悲しみの中にまでイエス様は来てくださる。ともに歩き、そこで語り掛け、私たちの心を燃やしてくださる。私たちが抱えるいろいろな悩みは私たちがイエス様に出会うための始まりでもあります。大切なことは、聖書のみことばを自分のものとして信じ、イエス様を自分の主人として迎え入れることです。失望や困難の中にある時、行き詰まりを覚える時、教会にきてください。教会で語られるみことばはイエス様がイースターの日に語られたあのみことばと同じく、イエス様からあなたへの慰めのメッセージ、希望のみことばです。イエス様が与えてくださる喜び、救いをぜひご自分のものとしていただきたいと願います。復活したイエス様はあなたにも出会ってくださいます。